

江ノ島電鉄×高雄メトロ×おやつカンパニー3社による日台観光電車プロジェクト協定に署名!!

業種の枠組みを超えて、観光、交通、生活における新たな取り組みを促進することを目指します。

江ノ島電鉄株式会社（所在地:神奈川県藤沢市 代表取締役社長:黒田聡）は、2024年6月2日に台湾高雄市において、高雄市政府観光局の立ち会いのもと、高雄メトロ株式会社（所在地:台湾高雄市 董事長:楊岳崑）および株式会社おやつカンパニー（所在地:三重県津市 代表取締役社長:横山正志）と、「観光電車プロジェクト」の推進計画について正式に締結しました。これにより、三社共同で観光、交通、生活における新たな取り組みを促進することを目指します。



江ノ島電鉄と高雄メトロはお互いの鉄道の特性を活かした観光連携を構築することで、両線に関わる沿線地域の発展に貢献し、日台の友好に資することを目的として、2016年より観光連携協定を締結し、様々な連携施策を実施してきました。

この度、日台で長きにわたり販売され、幅広く馴染みがあるスナック菓子ブランド「ベビースター」を有するおやつカンパニーをあらたに迎え、これまでの鉄道関連の枠組みを超えた発信を行い、「楽しさ」と「美味しさ」を同時に提供することで、両沿線エリアを更に盛り上げます。

今回のプロジェクトでは、各社の人気キャラクターである江ノ電の「えのんくん」、高雄メトロの「みかん駅長」、おやつカンパニーの「ホシオくん」が揃って登場します。日本と台湾で相互のラッピング電車を走らせ、また特別パッケージの限定ベビースターラーメンを発売するなど、多岐にわたりコラボレーションを実行し、これまでとは異なる楽しさやワクワク、驚きをお届けしていきます。



【本件に関する各社コメント】

江ノ島電鉄株式会社 常務取締役 露木 健勝

「この三社連携プロジェクトにより、これまでの鉄道関連の枠組みを超えた日台間の観光促進、特に相互ラッピング電車運行により注目が集まり、観光推進に伴う沿線活性化に期待しています。今回の取組みにより、日本と台湾の観光を通じた結びつきが、さらに深まるものと考えています。」

高雄メトロ株式会社 董事長 楊岳崑

「この業界を超えた三者連携は高雄メトロの革新的な経営を多角的に示すものであり、台日観光客にとって、海域を超えた共通点を模索するという興味深い経験をすることができるものであり、日本の鉄道産業と異業種連携で新たな起点を創ることで、台日間の観光交流が深まることを期待しています。」

株式会社おやつカンパニー 代表取締役社長 横山 正志

「台湾には 1986 年から輸出を開始しており、2017 年には桃園に台湾工場を竣工しました。台湾・日本双方に生まれ、ロングセラーブランドとして多くのお客様にご愛顧をいただいております。そんなベビースターブランドが、台湾と日本を繋ぐ架け橋となり、「観光電車」というテーマのもと、本プロジェクトに参加することになりました。プロジェクトを通じて、多くのお客様に、日本、そして台湾の魅力をお伝えできればと考えております。」

高雄観光局 局長 高関琳

「日本の江ノ電と日本のおやつカンパニーの「美味」と「趣味」が一緒に繋がることで、台日両方で観光、交通、生活における新たなハイライトを促進することで、今回高雄で行なわれた日台観光サミットフォーラムでの成功例として追加されます。」

【本件に関する問い合わせ先】

江ノ島電鉄株式会社 経営管理部：佐藤・大木

電話：0466-24-1234（平日 9:00～17:00）